

第 20 回岐阜県作業療法学会

記 録 集

地域に見出す新しいいくらしとは ～それは予防医学の視点から～

会期:平成 28 年 5 月 22 日(日)

会場:大垣市情報工房

主催:(一社)岐阜県作業療法士会

後援:岐阜県・大垣市

大垣市教育委員会

(公社)岐阜県理学療法士会

岐阜県言語聴覚士会

(学会長挨拶)

第 20 回岐阜県作業療法学会を終えて

第 20 回岐阜県作業療法学会 学会長 森 義弘



このたび、平成 28 年 5 月 22 日に大垣市情報工房にて、第 20 回岐阜県作業療法学会が開催されました。学会長という大役を仰せつかり、極度のプレッシャーの中、学会当日を迎えました。当日は 30℃を越える気温と予期せぬ大小のアクシデントに見舞われ、汗まみれでしたが、運営委員や実行委員の方々の迅速な対応のおかげで、何とか無事に乗り切れました。

ところで、今学会では、去年の東海北陸学会からわずか半年しか経過していないにもかかわらず、一般演題では 17 演題の発表、そして、施設紹介ポスター発表では 18 施設の発表があり、会員の熱意の高さを感じました。

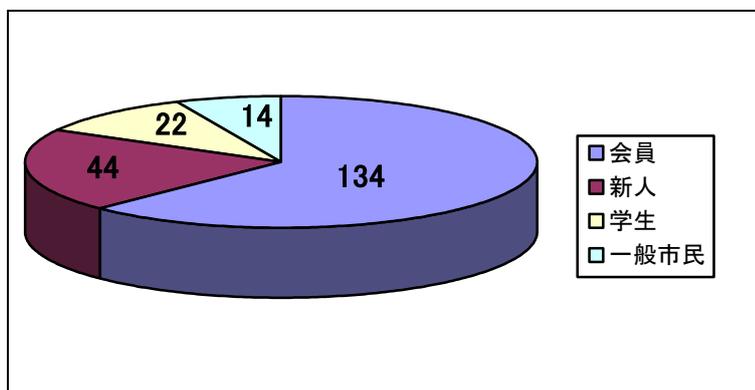
さらに、第 20 回という節目を記念し、協会長の中村春基氏に特別講演をいただきました。

厳しいお言葉も多く、自分自身の日常業務と協会や国が我々作業療法士に求めている内容との隔たりの多さに猛省しました。

午後からは、市民公開講座として東京大学医学部附属病院 精神神経科 特任講師の市橋佳代先生に講演いただきました。近隣の中学・高校の教員の方々にもご参加いただいたことは、僅かばかりですが、OT の啓蒙活動としての一役が担えたのではないかと思います。

最後に、学会長を務めさせていただき、私自身、大変貴重な経験ができました。運営会議では、毎回夜遅くまで一緒に熟考いただいた運営委員、ならびに、学会前日・当日に御尽力いただいた実行委員に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

【学会参加人数】



学会風景

開会式



柴 県士会長



開会式全景

口述演題発表



発表者



質問者



発表者



座長



発表者



会場全景



座長



質問者



発表者



質問者

特別講演

「作業療法士の未来、今、しなければならないこと
- 作業療法士が更に必要とされるために - 」

中村 春基氏 (日本作業療法士協会会長)



会場全景



司会者



講師



会場光景



ステージ

市民公開講座

「統合失調症の早期支援について」

市橋 香代氏 (東京大学医学部附属病院 精神神経科 特任講師)



講師



司会者



会場光景

ポスターでの施設発表



会場の模様



会場の模様



会場の模様



会場の模様



会場の模様



会場の模様

閉会式



森 学会長



優秀演題表彰



次期学会長挨拶



運営委員・実行委員 集合写真

学会の概要

- 開催日：2016年5月22日(日)
- 場所：大垣市情報工房
- 口述演題数：17演題(身障4、精神1、ADL・IADL5、趣味・余暇活動4、その他3)
- 施設紹介ポスター掲示：18施設
(一般病院10、精神科3、訪問リハ1、デイサービス1、教育3)

■特別講演

講師：中村春基氏（日本作業療法士会 会長）
 テーマ：「作業療法の未来 ～今、しなければならないこと～」

■市民公開講座

講師：市橋香代氏（東京大学医学部附属病院 精神神経科 特任講師）
 テーマ：「統合失調症の早期支援について」

■主催：(社)岐阜県作業療法士会

■後援：岐阜県・大垣市・大垣市教育委員会・(公社)岐阜県理学療法士会 岐阜県言語聴覚士会

■参加者数

合計 214 名

(会員 134 名、新規入会予定者 44 名、学生 22 名、一般市民 14 名)

■決算報告

収入の部

| 名目 | 摘要 | 金額 |
|-----|--------------------|-----------|
| 参加費 | 一般会員 1,000 円×484 名 | 484,000 円 |
| | 事前非会員 3,000 円×1 名 | 3,000 円 |
| | 当日非会員 3,500 円×1 名 | 3,500 円 |
| 協賛金 | | 72,516 円 |
| 合計 | | 563,016 円 |

支出の部

| 名目 | 摘要 | 金額 |
|-----------|----------------|-----------|
| 施設使用料 | | 111,990 円 |
| 花代 | | 20,000 円 |
| 抄録製本印刷費 | 700 冊 | 140,000 円 |
| 通信運搬費 | | 20,554 円 |
| 講師料 | 講師 a 9,750 円 | 81,350 円 |
| | 講師 b 19,500 円 | |
| | 旅費 a 27,100 円 | |
| | 交通費 b 25,000 円 | |
| 講師接待費用 | お茶代 | 6,201 円 |
| 印刷代 | チラシ・名札カード | 11,833 円 |
| 事務費 | ガムテープ、両面テープ他 | 5,475 円 |
| 会議費(運営委員) | 計 8 回分 | 48,066 円 |
| 交通費(運営委員) | 計 8 回分 | 20,780 円 |
| 県士会への返金 | | 96,767 円 |
| 合計 | | 563,016 円 |